

50周年 使命を胸に、決意新たに



(上段左から)記念会会場、岸牧師の説教、神谷千葉市長の祝辞、羽鳥元総主事の挨拶 (下段)山田公平氏の記念講演と参加者

千葉 YMCA ニュースボード
2021年12月1日 第268号
<https://www.chibaymca.net/>

若者の声に聴こう 山田公平氏 講演で強調

11月6日に千葉YMCA創立50周年記念会を開催しました。会場の羔(こひつじ)幼稚園ホールに、会員有志・来賓・リーダーなど関係者40名が集い、和やかな中にも改まった雰囲気と共にしつつ、記念の時を過ごしました。(以下、時間は凡その目安)。

★1時—1時半 記念礼拝

岸憲秀牧師(千葉YMCA理事長)の説教「ときが巡り来れば実を結び」(詩編1・1—3)により、希望をもって将来を思い描くことを祈りました。

★1時半—2時半 記念式典

廣田光司総主事の挨拶、一同での「千葉YMCAの使命」の唱和に続き、4名の来賓から祝辞をいただきました。千葉県からは環境生活部県民生活・文化課 子ども若者育成支援室長森田勝利氏(県知事代理)、千葉市から神谷俊一市長、千葉県

青少年団体連絡協議会から黒坂典雄会長、そして日本YMCA同盟から田口努総主事の4氏です。神谷市長は特に、千葉市少年自然の家や千葉市立千城台みらい小学校アフタースクールへのYMCAの貢献について感謝を述べられました。

続いて、団体協力会員(キッコーマン(株)、(株)京葉銀行、(株)千葉興業銀行)への感謝と、創立以来永年貢献されている青木一芳・倉石昇・齋藤新一・羽鳥直之・楨一光(五十音順)の5氏への顕彰があり、5氏から一言ずつ感想が語られました。

★2時半—3時半 記念講演

前アジア・太平洋YMCA同盟総主事山田公平氏に「YMCAの今後の方向性」と題して講演いただきました。「社会の変化がとてつもなく速い。若者には未来が見えない。そういう中でYMCAは何ができるか? 日本YMCAは中期計画(2021-23)で、世界YMCA同盟は2030年を目指すビジョンで、この課題を追求している。若者の求めるのは、公正な社会・地球環境の保全・それを実現するための生き方・働き方である。私

たちはYMCAのすべての活動において、これらを意識し実行すべきだ。千葉YMCAの次の10年も、地域に埋没せず、日本・世界のYMCAの働きの中で役割を担ってほしい。」

★3時半—4時半 懇談

本行・高田・田原各会員から、Yで得た経験と今後への抱負が述べられ、感謝と希望を共有しました。

以上の会の模様詳細は、50周年記念誌に収録し、後日紹介します。

記念募金は61の個人・団体から計62万円が寄せられ締切りました。応募者のお名前も追って報告します。

◆国際協力募金・バザーにご協力を

全国のYMCAでは、一人一人の命が大切にされる平和な社会の実現のために、毎年協力募金を実施しています。どうぞご協力ください。千葉センターではバザーも開催中です。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

○千葉市千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp